蔵造りの町並みと新河岸川をめぐるコース

歩行距離 約8.9km
所要時間 約2時間58分
施設の見学時間は含みません

川越城下町の面影を残す蔵造りの町並みと新河岸川付近の、歴史的な観光スポットなどを訪ねて行くコースです。

シーズン：春・夏
移動手段：徒歩

4 田谷堰

河川改修により昭和13年（1938）に作られた取水堰で、金属の錆びた木製のゲートは、時の流れを感じさせ趣があります。川面に映える桜や花びらが水に浮かぶさまは、春ならではの散歩路の風景です。

7 小仙波貝塚跡

7～8000年前の縄文時代前期、川越は海に面していました。小仙波貝塚跡は、古東京湾にのぞむ最も奥地の貝塚跡です。シジミやカキなどの貝が出土しています。

8 龍池弁財天

龍神伝説の言い伝えがある双子池。今も湧き水がこんこんと湧き、その脇にひっそりと龍池弁財天の祠があります。昔、この辺りが海だった名残りと言われています。

9 長徳寺

平安時代の豪族仙波氏の屋敷跡といわれています。崖上にあるため、東荒川沿岸の田圃を見下した眺望が美しく、また境内にしだれ桜があります。

3 東明寺

ひっそりとした現在の様子からは想像できませんが、かつては広い寺領をもち、北条氏の関東進出を決定付けた上杉氏との河越夜戦の激戦の舞台となりました。境内に「川越夜戦跡」の碑があります。大銀杏の新緑が美しい。

2 濯紫公園

川越藩主柳沢吉保の家臣の別邸・濯紫園から名付けられました。水遊びもでき、芝生の広場、遊具など楽しめます。トイレや水場もあり、お弁当を食べる絶好のスポットです。

1 高沢橋

札の辻から高沢橋までを高澤通りといい、菓子屋横丁の近くにある新河岸川にかけられた橋です。橋には、新河岸川遊歩道に降りる入口があります。

10 仙波河岸史跡公園

新河岸川舟運の面影を伝える仙波河岸跡や、水や緑といった自然が多く残っており、歴史と自然を楽しむことができる歴史公園です。

川越市駅		
	約2.1km	徒歩約42分
1 高沢橋		
	約0.3km	徒歩約6分
2 濯紫公園		
	約0.4km	徒歩約8分
3 東明寺		
	約0.4km	徒歩約8分
4 田谷堰		
	約0.4km	徒歩約8分
5 川越氷川神社		
	約1.3km	徒歩約26分
6 杉下橋		
	約0.9km	徒歩約18分
7 小仙波貝塚跡		
	約0.2km	徒歩約4分
8 龍池弁財天		
	約0.9km	徒歩約18分
9 長徳寺		
	約0.9km	徒歩約18分
10 仙波河岸史跡公園		
	約1.1km	徒歩約22分
川越駅		

入館料、開館時間、定休日等は、各施設にお問い合わせ下さい。